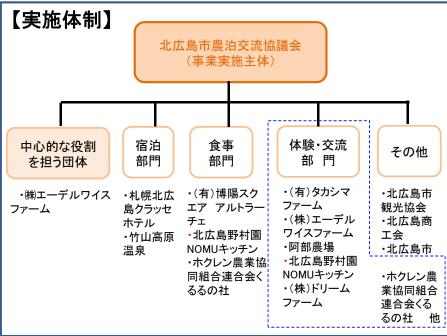
北広島市農泊交流協議会

- 〇伝統的な農業がどのような形で体験プログラムとなり得るか、インバウンド来訪者ニーズの把握をしながらプログラム作りや 宿泊セットプラン作りを実施。
- 〇インバウンドを含む観光客に対して効果的にPRする手法を調査研究。
- ○資料や案内板の翻訳などインバウンド来訪者の受入体制を整備。



【採 択 年 度】 平成30年度

【事業実施期間】 平成30~令和元年度







【特徴的な取組】

- 伝統的な農業がどのような形で体験プログラムとなり得るか、インバウンド来訪者ニーズの把握をしながら、プログラム作りや宿泊セットプラン作りを行う。
- インバウンドを含む観光客への効果的なPR手法を研究し、実施していく。
- 資料や案内板の多言語化等、インバウンドの受入体制 を整備。

【事業概要】

1年目:「農泊」に取り組む基盤づくり

2年目:「農泊」の自転・自立できる体制づくり

【体制整備】

- ・宿泊や交通アクセスの実態把握
- ・実践的な受入れロールプレイング(インバウンド等に対応した受 入体制の準備)
- ・コーディネート組織づくりのための検討

【人材育成】

- ・地域をあげての取り組み・機運づくり
- 講演会やワークショップの開催
- ・コーディネート組織において中核を担う人材(=ガイド)の抽出
- ・ガイドを含め、地域協議会構成員と各セクターのキーマンによる 先進地視察を行い、商品化のイメージや受入体制整備について 手法を検討

【普及活動】

- ・モニターツアーの様子を撮影し、PR素材の製作を行い発信
- パンフレットの作成
- ・インバウンド向け予約サイトへの掲載

【実践活動】

- ・北広島市ならではの魅力的なコンセプトの設定、商品の作成
- ・四季に対応した体験プログラムと宿泊セットプランづくりと磨き上げを行い、モニターツアーを実施

インバウンド対応状況(青:対応)					
Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュ レス	外国語 HP	外国語 案内表示	外国語 ネット予約
WiFi	wc	¥		Aa	